

歴史的建造物「旧第一銀行横浜支店」の新たな活用に関する 第2回サウンディング型市場調査実施結果(概要)

1 調査名称

歴史的建造物「旧第一銀行横浜支店」の新たな活用に関するサウンディング型市場調査

2 実施主体

横浜市文化観光局創造都市推進課

3 実施経過

- (1) 令和3年8月26日(木) 対話実施の公表
- (2) 令和3年9月3日(金)～令和3年9月21日(火) 対話の実施

4 対話参加状況

12団体

5 対話の内容

別紙のとおり

6 実施結果

【活用内容】

- ・クリエイティブライブラリー、デザインオフィス、ファブカフェ等の多目的な活用を通じた創造的体験、育成、発信の場
- ・アートレストラン、ブライダル、カフェ、イベントスペース、デジタルアート等、その場所での体験を目的に賑わいを創出し、文化・芸術・歴史に触れる場
- ・マーケット、ギャラリー、文化芸術発信拠点、映像関連イベント、パフォーマンススクール、ミュージアム等の場

【収支見込】

- ・事業者側で賃料まで負担を見込める意向が示されたのは5団体(約4割)
- ・4団体はレストラン、カフェ、イベント等の事業実施による収益を確保する形
- ・1団体は館内の一部に事務所を併設することで、事業での採算は求めない形
- ・1団体は、賃料負担は困難だが、事業費、維持管理費の補助は求めない形
- ・他の6団体(約5割)は、賃料の減免や助成がないと難しいとの意見、または、現時点で収支未定

【活用期間】

- ・内装の改修や設備の導入など、初期投資が大きい事業、コミュニティづくりを目標としている事業は10年以上の長期を希望
- ・長期を希望しつつも、途中解約できる条項を設けることや、5年ごとに事業を見直しながら運営することを希望する団体もあり

7 今後の対応

今回の対話の結果を踏まえ、公募に向けた検討を進めてまいります。